

仮定・結論・逆

氏名 ()

1 次のことがらの仮定と結論を記号を書きなさい。

(1) $\triangle ABC \equiv \triangle DEF$ ならば, $AB = DE$ である。

(仮定)

(結論)

(2) 2辺とその間の角がそれぞれ等しい2つの三角形は合同である。

(仮定)

(結論)

(3) n が6の倍数ならば、 n は3の倍数である。

(仮定)

(結論)

2 次のことがらの逆を () に書きなさい。また逆が正しいときには○を、正しくないときには成り立たない例を () の中に書き入れなさい。

(1) $\triangle ABC$ と $\triangle DEF$ において、 $\triangle ABC \equiv \triangle DEF$ ならば、 $AB = DE$, $BC = EF$, $CA = FD$ である。

逆 [] ()

(2) 8の倍数は2の倍数である。

逆 [] ()

(3) 2つの数 a , b で $a > 0$, $b > 0$ ならば、 $a + b = 0$ である。

逆 [] ()

仮定・結論・逆

氏名 (解 答)

1 次のことがらの仮定と結論を記号を書きなさい。

(1) $\triangle ABC \equiv \triangle DEF$ ならば, $AB=DE$ である。

(仮定)

(結論)

$$\triangle ABC \equiv \triangle DEF$$

$$AB=DE$$

(2) 2辺とその間の角がそれぞれ等しい2つの三角形は合同である。

(仮定)

(結論)

2辺とその間の角がそれぞれ等しい 2つの三角形が合同

(3) n が6の倍数ならば, n は3の倍数である。

(仮定)

(結論)

n が6の倍数

n は3の倍数

2 次のことがらの逆を () に書きなさい。また逆が正しいときには○を, 正しくないときには成り立たない例を () の中に書き入れなさい。

(1) $\triangle ABC$ と $\triangle DEF$ において, $\triangle ABC \equiv \triangle DEF$ ならば, $AB=DE$, $BC=EF$, $CA=FD$ である。

逆 $\left[\begin{array}{l} \triangle ABC \text{ と } \triangle DEF \text{ において、} \\ AB = DE, \quad BC = EF, \quad CA = FD \text{ ならば} \\ \triangle ABC = \triangle DEF \end{array} \right] \left(\begin{array}{l} \circ \text{正しい} \end{array} \right)$

(2) 8の倍数は2の倍数である。

逆 $\left[\begin{array}{l} 2 \text{ の倍数は、} 8 \text{ の倍数である。} \end{array} \right] \left(\begin{array}{l} \text{正しくない} \\ 4 \text{ は } 4 \text{ の倍数} \end{array} \right)$

(3) 2つの数 a , b で $a > 0$, $b > 0$ ならば, $ab > 0$ である。

逆 $\left[\begin{array}{l} 2 \text{ つの数 } a, b \text{ で } ab > 0 \text{ ならば、} \\ a > 0, \quad b > 0 \text{ である。} \end{array} \right] \left(\begin{array}{l} \text{正しくない} \\ a, b \text{ も負の数のとき} \end{array} \right)$